

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
枇杷島駅周辺地区

平成22年3月

愛知県清須市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	駅の乗降客数	人/日	6,811	7,500	6,670	確定 見込み	△	あり なし	●	6,767	H21年11月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成12年の東海豪雨による人口減少や企業撤退などの外的要因により、H13(6,811人:従前値)からH16(6,384人)の間、乗降客数は下落傾向に転じたが、ここ近年は、整備区域内及び周辺でマンションが建設されたことなどから人口が定着、乗降客数は上昇傾向を示しており(H20では6,767人:確定値)、改善は見られている。目標値には達しなかったが、企業社屋も完成し、今後さらに増加が見込まれる。
指標2	建築物延床面積	m ²	800	25,000	3,660	確定 見込み	△	あり なし	●	8,270	H21年12月	△	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	H21年12月企業社屋1棟が完成したため、評価値に比べ上昇した。
指標3	駅利用者の満足度	%	17.9	50	72	確定 見込み	○	あり なし	●	59	H21年11月	○	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	評価値は完成前のイメージによるものであり、完成後の現実と差があった。
指標4	放置自転車数	台	400	0	0	確定 見込み	○	あり なし	●	0	H21年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駐輪場が完成し、想定駐輪台数の確保と適正な駐輪場の管理により、放置自転車は解消された。
指標5	浸水区域面積	ha	13.97	7.02	7.02	確定 見込み	○	あり なし	●	—	H 年 月	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅前広場地下貯留池が平成18年度に完成し、床下浸水区域面積は減少した。また、完成後は地区周辺において、道路冠水の実績はなく、水害に強いまちづくりの事業効果が現れている。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	なし				確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み					H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	まちの顔にふさわしい、安全で安心なまちづくりの推進	・地元グループによる防犯パトロール活動への支援。 ・(財)シルバー人材センターによる駐輪場の整理。	・既存の地元グループが範囲を拡大し、枇杷島駅周辺の防犯パトロール活動を実施した。 ・毎朝1回の実施により放置自転車は見られなくなった。	・継続して防犯活動が行われるよう、支援体制を強化していく。 ・引き続き適正な管理やマナー向上に向けた啓発活動を推進し、良好な歩行環境を維持していく。
	駅利用の促進	・東口にコミュニティバスの新規乗り入れを開始。西口についても1路線から3路線に乗り入れ路線を増設。 ・(都)伏見町線・枇杷島駅前通線交差点に信号機を設置。 ・市内散策ルートである「水辺の散策路」の起終点に枇杷島駅を位置づけ。 ・鉄道事業者と地元グループの協力によるウォーキングイベントの開催。	・従前は西口(1路線)で61人/月(H19.12)の利用であったが、平成20年には東口にも路線ができ2路線となり東口・西口合わせて87人/月(H20.12)に、更に春日町との合併にともない3路線となり東口・西口合わせて214人/月(H21.12)に増加している。 ・枇杷島駅東口までの円滑な交通処理が図られた。 ・清須市主催として、「水辺の散策路」を活用したウォーキングイベントを年2回開催し、延べ約4,000名の参加があった。 ・鉄道事業者主催として、ウォーキングイベントが年2回開催された。	・清須市地域公共交通戦略(H21.3)に基づき、公共交通空白地域の住民の移動確保に向け、更なるコミュニティバスの充実を図っていく。 ・(都)枇杷島小田井線・枇杷島停車場線など、枇杷島駅西口までのアクセスを強化するための街路整備を推進していく。 ・枇杷島駅の利用促進のため、イベント以外の利用でも広報活動を行っていく。 ・区域内に企業が進出(H21.12)したことで、今後従業員等による乗降客数の増加が見込まれる中、さらなる増加につながるよう、建物需要に対して駅前という立地性を活かした広報活動を行っていく。
	コミュニティーの活性化	・アダプト制度(花植活動への助成)など、地元グループによるコミュニティ活動への支援。	・アダプト制度による支援は受けていないものの、地元グループが自主的に花植活動を実施した。また、地元企業による植樹活動も行われた。	・アダプト制度による花植活動への支援事業の周知を図り、活動の範囲や団体数を拡大していく。 ・区域内に進出した企業などに対しても既存の地域と協働してコミュニティ活動が行えるよう支援していく。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	未利用地の利用促進	・今後の土地利用に関し、未利用地の土地所有者に対するヒアリングを実施。	・土地所有者より土地利用の動向や方向性について確認することができた。	・利用されていない1名の土地所有者に対して、引き続きヒアリングを行い、土地利用を促進、高度利用化を図るため、相互協力していく。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項